

令和 8 年度赤い羽根募金（令和 9 年度助成） テーマ募金参加団体募集要項

1. テーマ募金の目的

本テーマ募金は、多様化・複雑化する社会課題の解決や地域の福祉課題に取り組む N P O、ボランティア団体等が、共同募金運動期間（1 月 1 日～3 月 31 日の 3 ヶ月間）において、自らが行う活動の趣旨を広く県民に啓発し、県民の理解と共感に基づく募金活動を展開することにより、団体の活動に必要な資金を募集し、その資金をもって社会課題の解決や地域福祉活動の推進を図ることを目的とします。

2. 参加対象団体

テーマ募金に参加できる団体は、下記の要件を満たしている団体とします。

- （1）長崎県内で活動する N P O、ボランティア団体等で、団体としての活動実績が 1 年以上であること
- （2）福祉に係る社会課題、地域課題を解決する活動に取り組んでいること
- （3）課題をアピールしながら自らの活動の必要性を広く県民に伝え、共同募金の一環として募金を呼びかけることができる団体であること
- （4）寄付者からの信頼に十分に応えうる組織体制を持ち、事業内容および経営情報を公開できる団体であること
- （5）政治活動・宗教活動を目的とした団体でないこと

3. 助成対象とする主な事業

助成対象は、福祉に係る社会課題、地域課題とし、公的な制度では解決できない次の課題の解決に取り組む活動とします。

- （1）社会的孤立（ニート・引きこもりなど）に対する支援活動
- （2）ホームレスへの支援活動
- （3）生活困窮者への支援活動
- （4）虐待防止、虐待を受けている人への保護活動
- （5）障害者の地域移行を支援する活動
- （6）子どもの貧困対策となる活動
- （7）自殺予防活動
- （8）難病患者への支援活動
- （9）犯罪被害者家族への支援活動
- （10）子育てに悩む家庭への支援活動
- （11）生活課題を抱える高齢者等への支援活動
- （12）その他、福祉に係る社会活動・地域課題の解決に取り組む活動

4. 参加団体の募集内容

(1) 募集期間

令和8年7月15日（水）～令和8年9月10日（木）【必着】

テーマ募金への参加希望団体は、所定の様式「テーマ募金参加申込書（様式1）」を本会へ提出して下さい。

(2) 募集予定団体数

20団体程度

5. 募金運動期間

テーマ募金の募金運動期間（以下「運動期間」という。）は、令和9年1月1日から同年3月31日までとします。

6. 助成対象期間

令和9年4月1日から令和10年3月31日までとします。

7. 助成対象経費

原則として活動の実施、目標達成に必要な経費とし、主に次に掲げる経費とします。

- ・ 講師謝金 ・ 旅費交通費 ・ 印刷製本費
- ・ 通信費 ・ 賃借料 ・ 消耗品費
- ・ 備品購入費（団体の運営に必要な備品は除く）
- ・ その他本会会長が必要と認める経費

8. 募金活動・助成金

(1) 募金活動

募金は、寄付者が参加団体専用の郵便振込用紙及びインターネット募金等により行い、寄せられた寄付金は、共同募金として本会口座で受入れます。

各参加団体は、自らの活動の必要性を訴えながら、その活動に必要な資金を主体的に調達するための募金活動を行います。

(2) 助成金

参加団体が、令和9年1月1日から同年3月31日までの運動期間に募った寄付金の95%の金額を助成金とします。

(3) 助成金は、千円単位とします（千円未満切上げ）。

※参加団体が計画する必要額を超えた助成金となった場合は、事業の計画等について、再度本会と協議を行ったうえで、その団体へ助成することとします。

9. 事務経費

寄付金の受入れ管理や資材作成費（チラシ等）などを事務経費としてご負担いただくことになります。

事務経費は、寄付金から助成金を差し引いた額とします。

なお、事務経費がチラシ作成費に満たない場合は、事務経費とチラシ作成費の差額分のご負担をお願いいたします（令和7年度参考：1枚@19円×1,000枚（各団体の作成希望数）＝19,000円）。

10. 寄付金・助成金の確定

（1）参加団体における寄付者名簿の作成

本会は、寄付金受入れ後、郵便振込用紙（払込取扱票）の写を月4回を目途にメール等で各参加団体担当者へお知らせします。各参加団体は、この郵便振込用紙の写に基づき、寄付者名簿を作成します。

（2）領収書の発行

専用の郵便振替用紙（払込取扱票）の「振替払込請求書兼受領証」をもって本会の領収書に代えさせていただきます。

なお、共同募金会への寄付金に対する税制上の優遇措置を希望する寄付者へは、本人の申し出により本会の領収書を令和9年4月以降に発行します。

（3）寄付者名簿に基づく寄付金の報告

各参加団体は、3月31日付の寄付金受入れをもって締め切った寄付者名簿を添付した「寄付金集計報告書（様式3、様式3-1）」を本会あて提出します。

（4）寄付金の確定

各参加団体からの「寄付金集計報告書」に基づき、本会において各参加団体の寄付金を確定します。

インターネット募金による寄付の場合、中央共同募金会から本会へ報告があった寄付を、本会で合算します。

（5）運動期間終了後の寄付金と取り扱い

運動期間外に受入れた寄付金は、本会で預り金として取扱い、次年度の寄付金に加算します。

但し、該当団体が翌年度、本テーマ募金に参加しない場合は、本会が行う通常の赤い羽根募金として取扱います。

（6）助成額の決定

寄付金の確定後、各参加団体への助成金を決定します。

11. 助成金の返還

次に掲げる事項のいずれかに該当する時は、助成決定を取消し、助成金の全部または一部の返還を求めることがあります。

- ①助成金を助成決定事業に使用しないとき
- ②助成決定事業の遂行が困難になったとき
- ③助成決定事業を中止したとき
- ④助成金に剰余が生じたとき

この助成金は、単年度事業への助成を原則としているため、剰余が生じる場合は本会に返還していただきますが、寄付者の意向を尊重し、該当団体が行う翌年度の事業に再助成します。

但し、該当団体が翌年度、本テーマ募金に参加しない場合は、本会が行う通常の赤い羽根募金として取扱います。

12. 助成事業の変更

助成を受けた団体が、令和9年度助成事業の事業内容等を変更する場合には、助成事業変更申請書（様式7）を本会に提出するものとします。

13. 助成事業の完了報告

助成を受けた団体は、令和9年度事業終了後、1ヶ月以内に活動内容がわかる写真を添えて「助成事業完了報告書（様式8）」を本会に提出するものとします。

14. 助成事業の広報

助成を受けた団体が、助成を受けた事業を実施する際には、「赤い羽根募金」の助成金によるものであることを明示しなければなりません。

15. テーマ募金への参加申込みから助成事業完了までの流れ

- (1) テーマ募金への参加申込書の提出

募集期間：令和8年7月15日（水）～令和8年9月10日（木）

参加を希望する団体は、「参加申込書（様式1）」を本会へメールで提出して下さい。

- (2) 参加申込み内容の審査及び決定通知

令和8年9月中～下旬予定

審査結果は、参加希望団体に様式2により通知いたします。

- (3) 運動期間

令和9年1月1日（金）～令和9年3月31日（水）

参加決定団体は、1月1日から募金活動を開始します。

募金活動に必要な資材は、本会で貸与します。

◇例：肩掛け募金箱（街頭募金用）・卓上募金箱

(4) 寄付金の報告

締切：令和9年4月

参加決定団体は、運動期間終了後、3月31日付で締め切った寄付者名簿を添付した「寄付金集計報告書（様式3、様式3-1）」を本会に提出して下さい。

(5) 助成事業変更申請書の提出

締切：令和9年5月中旬

寄付金の確定により、「助成事業変更申請書（様式4）」を本会に提出して下さい。

(6) 助成金の決定および通知

決定通知：令和9年5月下旬

助成事業変更申請書を基に助成金を決定し、「助成事業決定通知書（様式5）」を各団体に通知します。

(7) 助成金の請求及び交付

交付請求手続き：助成決定通知後

助成金の決定通知を受けた団体は、「助成金交付請求書（様式6）」を本会に提出して下さい。提出後は速やかに助成金を交付します。

(8) 助成事業の変更

助成事業の実施内容等を変更する場合には、「助成事業変更申請書【実施事業の変更】（様式7）」を本会に提出して下さい。

(9) 助成事業の完了報告

締切：助成事業完了後1ヶ月以内

助成事業が完了した場合には、助成期間終了後、1ヶ月以内に「助成事業完了報告書（様式8）」を本会に提出して下さい。

長崎県共同募金会

〒852-8104 長崎市茂里町3-24

TEL：095-846-8682 FAX：095-846-8565

Email：kyobo@akaihane-nagasaki.or.jp

【様式 1】

令和 年 月 日

令和8年度赤い羽根募金(令和9年度助成)
テーマ募金(使途選択募金)参加申込書

社会福祉法人長崎県共同募金会長 様

申 請 者				
団 体 名				
代表者職氏名	役職名		ふりがな 氏名	
団 体 住 所	〒 —			
連 絡 責 任 者 氏 名・連 絡 先	ふりがな 氏名			
	TEL		FAX	
	E-mail			

令和9年1月1日から同年3月31日までの募金実施期間のテーマ募金を実施したいので、関係書類を添えて下記のとおり申込みします。

記

② 助 成 事 業 の 名 称	
②助成事業の事業費	円
③ 募 金 目 標 額 (助成申請額)	円
④助成事業の概要	
(助成事業の目的、内容等を具体的に記入してください。)	

⑤助成事業の資金計画			
収入の部	項 目	金 額(円)	摘 要(調達先等)
	共同募金助成金		
	自己資金		
	利用者負担金 ※利用者に参加費等の負担を求める場合		
	その他		
	収入合計		
支出の部	項 目	金 額(円)	摘 要(算出基礎)
	事務経費(県共募へ支出)		目標額の5%(千円未満切捨て)
	支出合計		
⑥募金計画(募金活動・募金依頼の方法について)※箇条書き			
⑦添付書類			
☐ 1. 定款・会規約 ☐ 2. 役員名簿 ☐ 3. 前年度決算書及び事業報告書		☐ 4. 本年度予算書及び事業計画書 ☐ 5. 団体の活動を紹介したパンフレット等 ☐ 6. 助成事業に係る資料	

【様式 2】

8長共発第 号
令和8年 月 日

様

社会福祉法人長崎県共同募金会
会 長 森 拓二郎

令和8年度赤い羽根募金(令和9年度助成)テーマ募金の審査結果について

このことについて、貴団体の標記事業への参加を決定しましたので下記のとおり通知します。

記

1. 事業名及び助成申請額(募金目標額)

事 業 名	助成申請額(募金目標額)
	円

【様式 3】

令和 年 月 日

令和8年度赤い羽根募金(令和9年度助成)
テーマ募金参加団体
寄付金集計報告書

社会福祉法人長崎県共同募金会長 様

申 請 者			
団 体 名			
代表者職氏名	役職名		ふりがな氏名 ⑩
団 体 住 所	〒 —		
連 絡 責 任 者 氏 名・連 絡 先	ふりがな氏名		
	TEL		FAX
	E-mail		

令和9年1月1日から同年3月31日までの寄付金集計額は下記のとおりですので、寄付者名簿【様式 3-1】を添えて報告します。

記

区 分	件 数	金 額	摘 要
専用郵便振込用紙によるもの	件	円	
インターネット募金によるもの	件	円	

「令和8年度テーマ募金」に係る寄付者名簿

[団体名] _____

No.	寄付金 受付日	寄付者名	郵便番号	住所	寄付金額(円)	長崎県共同募金会 領収書	摘要
1						要 ・ 不要	
2						要 ・ 不要	
3						要 ・ 不要	
4						要 ・ 不要	
5						要 ・ 不要	
6						要 ・ 不要	
7						要 ・ 不要	
8						要 ・ 不要	
9						要 ・ 不要	
10						要 ・ 不要	
11						要 ・ 不要	
12						要 ・ 不要	
13						要 ・ 不要	
14						要 ・ 不要	
合 計				件	円		

【様式 4】

令和 年 月 日

令和8年度赤い羽根募金(令和9年度助成)
テーマ募金助成事業変更申請書

社会福祉法人長崎県共同募金会長 様

申 請 者				
団 体 名				
代表者職氏名	役職名		ふりがな 氏名	
団 体 住 所	〒 —			
連 絡 責 任 者 氏 名・連 絡 先	ふりがな 氏名			
	TEL		FAX	
	E-mail			

令和8年 月 日付8長共発第 号で参加決定を受けた事業について、下記及び別紙のとおり
変更したいので申請します。

記

1 助成金の申請変更額 _____ 円

①寄付金の5%分(千円未満切捨て)を控除する。

2 事業の変更内容等

- (1)事業実施計画書(別紙1)
- (2)事業収支予算書(別紙2)

(別紙 1)

事業実施計画書

1 助成事業の名称

--

2 助成事業の目的

--

3 助成事業の開始期日及び完了期日

自:令和 年 月 日 至:令和 年 月 日
--

4 助成事業の実施内容

助成事業の対象者	
助成事業の実施範囲	
助成事業の実施頻度	
具体的事業内容	

(別紙 2)

事業収支予算書

収入の部

(単位:円)

項 目	金 額	摘 要(調達先等)
共同募金助成金		※本助成事業による助成金の申請変更額 を記入してください
自 己 資 金		
利用者負担金		
そ の 他		
合 計		

※利用者負担金は利用者に参加費等の負担を求める場合その金額を記入してください。

支出の部

(単位:円)

項 目	金 額	摘 要(算出基礎)
合 計		

様

社会福祉法人長崎県共同募金会
会 長 森 拓二郎

令和8年度赤い羽根募金（令和9年度助成）
テーマ募金助成金決定通知書

このことについて貴会への助成金下記のとおり決定しましたので、通知します。

記

1. 事 業 名

2. 助 成 金 額 円

3. 助成金の使途（※上記1の事業実施に直接必要な経費）

4. 助成金の交付について

本助成金の交付は、貴会からの助成金交付申請書【様式 6】の提出を必要とします。
この助成金交付申請書の内容を確認した後、貴会指定口座へ助成金を送金します。

5. 事業報告書

事業報告書の様式は、本会より助成金を送金後にお送りいたします。

6. 助成の明示について

本助成金を受けた事業を実施する際は、「赤い羽根募金」の助成を受けた事業であることを必ず明示してください。

※別添「共同募金助成使途明示の手引き」参照

7. その他

- (1) この助成金は、今回決定した事業以外に使用することはできません。
- (2) 助成事業の実施の際には、赤い羽根募金を活用していることを必ず周知（PR）して下さい。
- (3) 何らかの理由により事業実施が困難になった場合は速やかに本会に連絡ください。

【様式 6】

令和 年 月 日

令和8年度赤い羽根募金(令和9年度助成)
テーマ募金助成金交付請求書

社会福祉法人 長崎県共同募金会長 様

申 請 者				
団 体 名				
代表者職氏名	役職名		ふりがな 氏名	
団 体 住 所	〒 —			
連 絡 責 任 者 氏 名・連 絡 先	ふりがな 氏名			
	TEL		FAX	
	E-mail			

令和9年 月 日付9長共発第 号による助成金決定通知書に基づき、下記のとおり助成金の交付を請求します。

記

①助成事業の名称												
②助成事業の事業費	円											
③ 助 成 金 額	円											
④助成金送金先について												
金融機関／ 支店名	銀 行								☐ 本 店 ☐ 支 店 ☐ 出張所			
預金種別／口座番号	預金 種別	☐ 普 通 ☐ 当 座	口座番号 (右詰めで 記入)									
ふりがな 預 金 名 義 人												

⑤助成事業の内容			
※事業内容の変更(有・無)			
⑥助成事業の資金計画(助成事業変更申請書に記載のとおり記入して下さい。)			
収入 の 部	項 目	金 額(円)	摘 要(調達先等)
	共同募金助成金		
	自 己 資 金		
	利 用 者 負 担 金		
	そ の 他		
	収 入 合 計		
支 出 の 部	項 目	金 額(円)	摘 要(算出基礎)
支 出 合 計			
⑦今後の事業等の執行に関するコメント(未記入でも構いません。)			

【様式 7】

令和 年 月 日

令和8年度赤い羽根募金(令和9年度助成)
テーマ募金助成事業変更申請書
【実施事業の変更】

社会福祉法人長崎県共同募金会長 様

申 請 者			
団 体 名			
代表者職氏名	役職名		ふりがな 氏名
団 体 住 所	〒 ー		
連 絡 責 任 者 氏 名・連 絡 先	ふりがな 氏名		
	TEL		FAX
	E-mail		

令和9年 月 日付9長共発第 号によって助成決定を受けた事業について、下記及び別紙のとおり変更したいので申請します。

記

1 助成事業名

2 事業の変更内容等

(1)事業実施変更書(別紙1)

(2)事業収支予算書(別紙2)

3 助成金の返還額 円

※助成金の返還がある場合は、令和 年 月 日までに別添の振込用紙により振り込んでください。

(別紙1)

事業実施変更書

1 事業の名称

--

2 事業の目的

--

3 助成事業の開始期日及び完了期日

変 更 前	自:令和 年 月 日 至:令和 年 月 日
変 更 後	自:令和 年 月 日 至:令和 年 月 日

4 事業の実施内容

区 分	変 更 前	変 更 後
事業の対象者		
事業の実施範囲		
事業の実施頻度		
具体的事業内容		

(別紙2)

事業収支計算書

収 入 の 部			支 出 の 部		
項 目	申 請 時	変 更 後	項 目	申 請 時	変 更 後
共同募金助成金	円	円		円	円
自 己 資 金	円	円		円	円
利 用 者 負 担 金	円	円		円	円
そ の 他	円	円		円	円
合 計	円	円	合 計	円	円

【助成金の返還額】

共同募金助成金返 還額(A)－(B)	円
-----------------------	---

【様式 8】

令和 年 月 日

令和8年度赤い羽根募金(令和9年度助成)
テーマ募金助成事業完了報告書

社会福祉法人長崎県共同募金会長 様

申 請 者				
団 体 名				
代表者職氏名	役職名		ふりがな 氏名	
団 体 住 所	〒 —			
連 絡 責 任 者 氏 名・連 絡 先	ふりがな 氏名			
	TEL		FAX	
	E-mail			

令和9年 月 日付9長共発第 号により助成決定を受けた事業が完了したので、下記のとおり報告します。

記

①助成事業の 名称	
②助成事業の事業費	円
③助 成 金 額	円
④助成事業の内容	
(事業実施の状況を具体的に記入してください。)	
⑤助成事業の成果・効果	
(事業実施により得られた成果・効果について記入してください。)	

⑥助成事業の収支			
収入の部	項 目	金 額(円)	摘 要(調達先等)
	共同募金助成金		
	自 己 資 金		
	利 用 者 負 担 金		
	そ の 他		
	収 入 合 計		
支出の部	項 目	金 額(円)	摘 要(算出基礎)
		支 出 合 計	
⑦助成事業の周知・告知方法について			
(共同募金の助成による事業であることをどのように報告したのか、その周知・告知方法について記入してください。)			
⑧添付書類			
☐ 1. 助成事業に係る領収書の写(備品等整備事業の場合) ☐ 2. 助成事業の成果が分かる資料、報告書等 ☐ 3. 令和9年度決算書(団体全体の決算書／共同募金助成金が含まれた会計のもの) (※決算書については、後日送付願います。)			